

群馬県議会議員（藤岡市・多野郡区）

金沢みつたか 県議会レポート

Prefectural assembly report

2026 年（令和 8 年）7 月発行 令和 8 年第 2 回定例会報告号

発行・編集：金沢充隆 〒375-0024 藤岡市藤岡 619-13 つるやビル 2F TEL 0274-50-8537 FAX 0274-50-8538 E-mail:info@m-kanazawa.net



6月30日、群馬県庁32階「NETSUGEN」にて学生団体が主催した、「大学生と議員との交流イベント」に登壇しました。
若い世代の皆さんとの交流はいつも刺激的で、新たな視点を得られます。
未来を担う若者の声を少しでも政治に反映できるよう、取り組んでまいります。

令和 8 年第 2 回定例会（5 月 21 日～6 月 12 日）

可決された補正予算の主な内容（一部）

●LP ガス利用者負担軽減

LP ガスを利用する県内の一般消費者等に対し、販売事業者を通じた料金の値引きを実施。

▶支援対象期間：令和 8 年 7 月～9 月

▶支援額：1,000 円（1 回限り）

※都市ガス利用者の負担軽減は国において実施。

●低所得世帯への物価高騰支援

物価高騰の影響を大きく受けている児童扶養手当受給世帯や住民税非課税世帯の負担軽減のため金券を給付。

●制度融資（経営サポート資金拡充）

物価上昇の影響を受ける中小企業を支援するとともに、中東情勢に起因する先行き不安を解消するため、経営サポート資金の融資枠拡充や保証料補助を実施。

●産科等緊急支援

地域で子どもを安心して産み育てることができる周産期・小児医療体制を確保するため、厳しい経営状況にある分娩施設等を支援。

●民生委員児童委員協議会補助

民生委員児童委員協議会の運営費等に対する補助について、地方交付税単価の増額が示されたことから、補助額を増額。

●コウライオヤニラミ早期防除（※裏面参照）

藤岡市の鮎川において本州初確認となった外来魚コウライオヤニラミの生息域の拡大を防ぐため、緊急的に駆除作業を実施。

今年度は以下の委員会に所属いたします

環境農林常任委員会

農業・林業の振興、県産農畜産物のブランド化、鳥獣被害対策、クマ対策、環境対策など、「農政部」および「環境森林部」が所管する事項について審議いたします。

6月4日・5日に開催された委員会では、主に以下のテーマについて質疑を行いました。

- 特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害拡大防止について（※裏面参照）
- 「ぐんま緑の県民税」の活用状況について
- 食品ロスゼロに向けた取り組みについて
- 外来魚コウライオヤニラミの緊急駆除について
- いちご新品種の試験栽培の状況と今後の展開について
- 藤岡市も農業用水として利用している「鍋川用水」の施設（管路等）の老朽化対策について

次世代産業に関する特別委員会

次世代産業の振興、デジタルクリエイティブ産業の振興、人材の確保・育成、公共交通などのテーマについて主に審査いたします。

図書広報委員会

年 4 回定期的に発行している「群馬県議会だより」の内容や、SNS などを活用した県議会の情報発信の強化等について議論いたします。

外来魚コウライオヤニラミ

コウライオヤニラミは、魚類や甲殻類などを捕食する外来種の肉食魚です。朝鮮半島に分布し日本では本来生息しませんが、2017年に宮崎県において国内で初めて生息が確認されました。2024年には群馬県（鮎川）において本州で初めて生息が確認され、その後の調査で稚魚から成魚まで繁殖が進んでいる実態も明らかになりました。

生息域が拡大すると漁業被害や在来の生態系への影響が懸念されることから、今定例会において緊急駆除実施のための予算が可決されました。繁殖期とされる6月から9月にかけて計4回駆除作業を行い、その後環境DNA解析なども行いながら駆除効果や生息範囲を確認する予定です。生息域が拡大する前の根絶に向けて、引き続き必要な対策の実施を求めてまいります。



出典：環境省生物多様性センター

クビアカツヤカミキリの被害が拡大しています

クビアカツヤカミキリは、サクラやウメ、モモの木などに寄生し、幼虫が木の中を食い荒らす外来昆虫です。被害が進行すると木が枯れてしまうため、観光や農業に深刻な影響を及ぼします。令和7年度被害状況調査によると、県内27市町村で13,927本の樹木被害が確認されています。（※藤岡市：439本・上野村：11本・神流町：確認なし）

被害拡大防止に向けては早期発見・早期防除が重要になるため、群馬県でも市町村と連携しながら対策に取り組んでいます。またホームページ等での情報提供や「クビアカツヤカミキリ防除の手引き」の作成などにより、県民への周知も進めています。

日本のシンボルである桜の木を守るため、また農業被害の防止に向けて、ぜひ皆様にもご理解と対策へのご協力をお願いいたします。

※クビアカツヤカミキリの詳細については、右のQRコードからご確認ください。

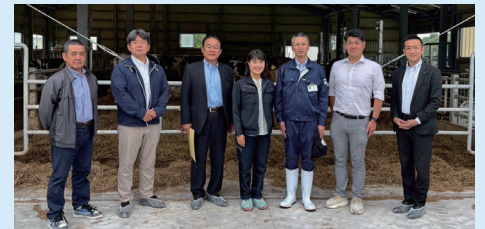


会派調査活動（6月18日）：群馬県浅間家畜育成牧場（吾妻郡長野原町）

浅間家畜育成牧場は、明治16年に北白川宮能久親王により開設された馬の放牧場を起源に持つ県営施設です。標高は1,300m、約800ヘクタールの広大な敷地を有しています。県内全域の酪農家から乳用育成牛を受託し、繁殖管理を行うことで、後継牛の確保および酪農家の経営の安定を図る重要な業務を担っています。現在は年間約480頭を受託し、夏季は主に放牧主体の管理、冬季は牛舎での管理を行なっています。

職員から業務内容の説明を受けた後に、放牧地や牛舎、研修施設や職員公舎などを視察いたしました。

私たちが日々牛乳や乳製品を美味しくいただくことができる背景には、こうした施設や業務に従事する皆様の存在があることをあらためて実感しました。今後も施設の整備・充実や、職員の労働環境の改善につながるよう、取り組んでまいります。



主な活動記録（4月～6月）

- 1 富士浅間神社春季大祭（4月1日）
- 2 陸上自衛隊新町駐屯地創設75周年記念行事（4月4日）
- 3 桜山公園春の桜まつり（4月5日）
- 4 神田獅子舞（4月5日）
- 5 上州藤岡諏訪神社春季例大祭（4月8日）
- 6 神流町・KANNA ジュラシックマーケット（4月18日）
- 7 上野村しいたけフェス（4月18日）
- 8 神流町・かな鯉のぼり祭り（5月3日）
- 9 美九里ふれあいマルシェ（5月17日）
- 10 下栗須・ポピー祭り（5月24日）
- 11 小野マルシェ（5月24日）
- 12 藤岡市文化協会芸能発表会（6月20日）



金沢みつたか LINE 公式アカウント



金沢みつたか
公式 LINE

議員活動の発信のほか、皆様からのご相談・ご要望等もお受けしています。ぜひ「友だち登録」をお願いいたします！

ホームページや SNS を通じて日々の活動もタイムリーに発信！

WEB サイト



facebook



X (旧 twitter)



Instagram



「いいね！」や
「フォロー」を
お願いします

金沢
みつたか
プロフィール

1977年7月10日生まれ（49歳）藤岡市立平井小・西中、県立富岡高校卒業。大東文化大学法学部卒業。明治大学公共政策大学院中退。さいたま市長政務秘書。衆議院議員秘書。2014年（12,076票）、2018年（13,573票）、藤岡市長選挙に出馬するも惜敗。2019年 群馬県議会議員初当選（14,232票）。2023年 2期連続トップ当選（14,346票）。NPO法人（障害者支援）理事。